



にほん こうつう 日本の交通について

Rustisiena Rizkatillah Utari

(ルスティシエナ リズカティラー ウタリ)

しゅっしんち
出身地：インドネシア

こんにちは。インドネシアから参りましたウタリです。今日は、日本の交通についてスピーチをしたいとおもいます。

皆さん、日本の交通についてどう思いますか。日本は交通ルールを守る人も多くて、車やバイクを運転する人も少ないので、交通事故が少ないですね。私の国インドネシアは、渋滞していることが多く、交通事故も多いです。渋滞のために、仕事に間に合わなかったり、遠回りをしたりすることがよくあります。会社員や学生にとってとても大きな問題になっています。

インドネシアの交通事故を一つ紹介したいとおもいます。ある朝、小学生達が停留所でスクールバスを待っていました。そこに、トラックが突っ込むという事故がありました。けがをした小学生が何人もいて、その日誕生日だった一人の男の子が亡くなってしまいました。学校から帰ったら家族と食事をする予定だったそうです。かわいそうですね。残念なことに、このようなことが時々あります。インドネシアでは交通ルールを守らない人が多いのです。これに対して、日本人は規則を守ろうという気持ちが強いとおもいます。

私が考える日本のすばらしいところを挙げたいとおもいます。1つ目は、車やバイクより公共の交通機関である電車やバスを利用するところ、2つ目は、道路の両側に車を駐車しないところ、3つ目は運転している人が、歩行者や自転車に乗っている人を優先するところです。このような国だからこそ、交通事故が少ないのではないのでしょうか。インドネシアで日本のような交通ルールを適用してほしいです。そうすれば、悲しい事故も減るからです。

そして、一番大切なのは、私たちがどこに住んでいても、その国のルールを守らなければならないということです。これは交通のルールだけではありません。皆さんも私と同じ考えだと思えます。このようなすばらしい日本に来られたことをとてもうれしく思っています。

私のスピーチは以上です。ご清聴ありがとうございました。